

ACPA スキル認定証明書 活用事例

早稲田大学 政治経済学部4年 田島 良太 さん

- ◆スキル認定科目：早稲田大学設置科目/情報環境の活用（アカデミックリテラシー）
- ◆ACPAメイト登録：2011年3月 / 証明書取得時期：2011年3月
- ◆内定：4社/12社（就職先企業：国際石油開発帝石株式会社）

どうして『スキル認定証明書』を取得しようと思いましたか？

就職活動を控えているとき、学内のポスターで『スキル認定証明書』の存在を知り、これは就職活動に役立つと考えてすぐに取得しようと思いました。

エントリーシートなどに『スキル認定証明書』についてなんらかの記載をしましたか？

「特技・資格」欄に“ACPA（ITスキル）”と記載しました。

証明書をどのように利用しましたか？また、どのように役立ちましたか？

履歴書に毎回記載し、記載スペースには限りがあるため詳しく書くことはできませんでしたが、むしろそれが面接官から「これは何？」と質問される機会となりました。

“ACPA（ITスキル）”とは何かを面接者はわかりませんので質問のきっかけづりになります。



就職活動時、企業側から証明書について質問を受けたり、説明を求められましたか？

毎回質問をされました。

今回スキル取得した「早稲田大学情報環境の活用（アカデミックリテラシー）」はオープン科目なので、「将来的に自分のスキルになる科目を計画的に履修した」と説明しました。

自己PRではアルバイトの話題をメインにしていましたが、アルバイト以外では？と質問されたときに、ゼミ活動やACPAの証明書取得を裏付けにし、勉強に熱心に取り組んだことを強くアピールできたことが大きな勝因となったと思います。

就職活動を振り返って印象的なことはありますか？

勉強に熱心に取り組んだことは間違いなく高評価につながったと思います。特に文系の学生は、アルバイト、旅行、ボランティア等を通じて得た経験をアピールすることが多くなりますが、ほぼ毎回それ以外の経験を聞かれました。その際、学校の勉強について強くアピールできたことは大きな差になったと確信しています。

証明書に関し他学生へのアドバイスがあればお願いします。

目的意識を持って学校の勉強に取り組んだことをアピールできるのは大きな強みです。

ただ漠然と単位取得のために履修科目を決めては勿体ないと思います。ACPAのスキル認定証明書は、学校の勉強にきちんと取り組んだ結果としてついてくるもので、単なる資格取得とは異なります。そこが大きな魅力であり、企業からもその姿勢が評価されました。

これから就職活動を控える後輩に、ACPA認証科目の履修を是非すすめています。

ACPAスキル認定証明書 活用のPOINT：

- エントリーシートには『スキル認定証明書』取得について毎回記入！
- 学校の勉強に計画的に力を入れてきたことの裏付けとして『スキル認定証明書』を使う！
- 文系の学生にとって“学校の勉強を頑張ってきた”ことがアピールできる！

ACPA スキル認定証明書 活用事例

早稲田大学 教育学部4年 太田 茉利 さん

- ◆スキル認定科目：早稲田大学設置科目/コンピュータによる統計入門
/クライアントサイドWebプログラミング入門
- ◆ ACPAメイト登録：2010年9月 / 証明書取得時期：2010年9月
- ◆ 内定：大手システム関連会社

どうして『スキル認定証明書』を取得しようと思いましたか？

10月からの就職活動に何か備えたいと思ったとき、メールで『スキル認定証明書』発行キャンペーンの案内が届きましたのですぐ申込みました。

エントリーシートなどに『スキル認定証明書』についてなんらかの記載をしましたか？

証明書は資格ではないため、エントリーシートの「資格取得」欄には記載しませんでした。ただ、エントリーシートには備考欄やその他欄があったので、そこに記入すれば、面接官の目に留まったかもしれない、と思います。エントリーシートを埋めるということが、意欲の表れとして評価される一面もあると思います。また、面接では、まず第一に、注目されること、質問をしてもらうことが重要だと感じたので、そのことを意識してエントリーシートを作成することも必要だと思います。



証明書をどのように利用しましたか？またどのように役立ちましたか？

就職活動の面接で、自身の IT スキルについて説明をする際、ACPA のスキル認定証明書を取得していることを伝え、レベルについても証明書を元に明確に説明することができました。

就職活動時、企業側から証明書について質問を受けたり、説明を求められましたか？

面接時、ACPA のスキル認定証明書、と言っても認知されておらず、説明を求められました。今思えば、それが逆に話のきっかけにもなりました（笑）。具体的には、自分の専攻に関連する IT スキルについて質問をされた際、ACPA の『スキル認定証明書』を取得していることをもとに、自身のスキルレベルについて具体的な説明ができ、面接官にも自分のスキルについて理解してもらえたのはとてもよかったですと思います。

ACPAの『スキル認定証明書』について要望などはありますか？

まずは ACPA の認知度が上がると良いと思います。実際、スキル認定証明書について質問された際、発行元であるACPAについて説明をするところから始まりました。

証明書に関し他学生へのアドバイスがあればお願いします。

エントリーシートに書く資格がない…と嘆いている人へ、私もそうでした。実際に面接を受けて、自分の身に残るものは大事、だと痛感しました。そんなとき、ACPA のスキル認定証明書はとても心強い存在でした。

スキル認定証明書は、資格ではありません。しかし、面接で、“これまで受けた授業で自分に身についたスキル”について質問をされた際、証明書を根拠に自分のスキル、授業に対する取り組みをアピールすることができプラスになったと思います。手当たり次第、または単位取得の容易さを考えて科目登録するよりも、学校の授業に真剣に取り組んでいるだけで、結果として証明書がついてくる ACPA 認証科目を履修することをおすすめしたいです。

就職活動を念頭に置いた資格取得をしている人も多いと思います。ACPA の『スキル認定証明書』は就職活動のための資格取得とは異なり、授業に真剣に取り組んでいたこと、目標を定めスキルを身につけてきたことを証明してくれるものです。

しかも『スキル認定証明書』を取得するために、授業以外の時間、費用は一切かからない、とても効率的、有効的なものだと思います。

就職活動中、就職活動を控えるみなさんに、ACPAスキル認定証明書の取得をおすすめします。



ACPAスキル認定証明書 活用のPOINT :

- 面接では質問されることが重要！それを意識してエントリーシートを作成すべき。ACPAの『スキル認定証明書』は、面接で注目度が高い！
- 就職活動のための資格取得と異なり、授業以外の時間、費用は一切かからず、かつ授業に真剣に取り組んだ証明となり、自己PRとして有効！